

(様式3) 臨床研究に関する情報公開について

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名：ホリトロピンアルファおよびデルタを用いた卵巣刺激後の臨床成績の比較

研究責任者：俵史子

研究目的と意義：ホリトロピンデルタを用いた卵巣刺激法では卵巣の反応性の違いに伴う過剰刺激や不十分な刺激のリスクを避ける目的でAMHと体重により刺激容量を決定する方式が採用されている。本検討ではこの効果を検証する目的で、対照群としてホリトロピンアルファとの臨床成績の比較を行う。

研究方法：卵巣刺激法の違いによる臨床成績を比較（採卵数、発生率）

対象となる患者様：2022年5月-2024年4月に卵巣刺激にホリトロピンアルファ(n=985)およびデルタ(n=156)のどちらかを用いた患者様

発表学会（日時）：第69回日本生殖医学会学術講演会・総会（2024年11月14日、15日）

個人情報取り扱い：本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2024年10月14日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

研究番号：2024 — 0018

問い合わせ先：

【住所】静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】福田純子

【電話番号】054-288-2882

【FAX】054-288-2883

【メール】tawara-ivf@i.softbank.jp

以上